

賃貸名人の通信をウイルス自動検知の対象から除外 させる(ソースネクスト ウイルスセキュリティ)

※以下の手順は、ソースネクスト ウイルスセキュリティ (バージョン 11 以降)のウイル ス自動検知機能が「有効」に設定されているサーバ(親機)を対象としています。<u>クライアン</u> ト(子機)における設定は不要です。

※以下の手順は、Microsoft SQL Server 2005 (2007 年 4 月 リリース以降の賃貸名人に同梱)をご利用の場合の設定です。

[バージョンについて等]

以下の手順はウイルスセキュリティ バージョン 11 を対象としています。バージョン 10 以前をご利用の場合は、バージョン 11 にオンラインアップデートをしてください。

<バー:	ジョン 10>		<バージョン 11>	
ウイルスセキュリティ				
sourcenextsty ウイルスセキュ	ี้บริง	3 履歴 ● デップデート ② ヘルプ	sourcemextatyie, ウイルスセキュリティ ホーム ツール サポート	
	現在の状態 / 基本設定	インフォメーション	ウイルス検査 ・ 定期検査 ・ システム検査 ・ アップデート ・ 厳定の保存と復元 ・	
		お知らせ	自動監視 緑ランプは ON、赤ランプは OFFを表わします。バーをクリックすると設定できます。	
	🥥 ウイルス自動検知 有効	6月8日より、順次、自動バー	ウイルス・スパイウェア対策 設定する 無効にする	
	 メール自動検査 有効 スール自動検査 有効 	ションパップ(無料)を実施しま す。より高性能で、軽く、使い		
ワイルスとスパイ ウェアから守る	リンパン ひょうしゅうしゅう (自動監修)	やすくなります。 () 単純	個人情報・ネット詐欺対策 💿	
	 個人情報の監視 有効 			
🥐 不正侵入を防ぐ	🥥 迷惑メールの監視 有効			
	前回の更新日 2011/6/24			
🍜 個人情報を守る	● エンドリー情報 かられた (かられつ)		セキュア・バックアップ 無効 一有効にする (詳細)	
	2017ル番号 :			
19月1日 - 19月11日 - 19月110日 - 19月110日 - 19月11000 - 19月100000000000000000000000000000000000	メールアドレス			
	-H AUTOR		·····	
			パージョン番号: 110.0026 ウイルスやスパイウェアなどの脅威からパンコンを守ります。 定義フェイル:9.88.1250	
プログラムバージョン:10.0	0090	Powered by Computing	Powered by RSTComputing	
😏 ブログラムバージョン:10.0.0090			バージョン番号: 11.0.0026	

1. タスクトレイのアイコンを右クリックし、 [ホーム画面を開く] をクリックします。



2. メインウィンドウで、[ウイルス・スパイウェア対策] を選択し、[設定する] をクリッ クします。

• ウイルスセキュリティ				
ホーム ツール サポート SOURCENEXTstyle、	ウイルスセキュリティ			
ウイルス検査 マ 定期検査 マ システム検査 マ アップデート マ 履歴 マ 説	定の保存と復元 👻			
自動監視 緑ランブはON、赤ランブはOFFを表わします。バーをクリックすると設定できます。				
← 不正侵入対策	•			
個人情報・ネット詐欺対策	•			
送惑メール対策	•			
● アクセス制限	•			
● セキュア・バックアップ 無効 →有効にする (詳細)	\bigcirc			
バージョン番号: 11.0.0026 定義ファイル: 9.68.1250 Powered by Ky Computing				

3. [ウイルス対策機能の設定] ウィンドウで、[ウイルス自動検知] タブを選択し、[検査 したくないファイル、フォルダを指定する] をクリックします。

	÷			
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	E その他の検査 システム防御 検査対象 ファイル しな観察 その拡張子 パイウェア、アドウェア、リスクウェアの検査 トワーク上のファイル が見つかった場合の対処方法 動駆除。駆除できない場合は削除 セスを拒否	手動検査 デバイス制御 検査したくないファイル、フォルダ ユーザー設定はこちら	施弱性の保護 全般 <u>を指定する</u>	
			適用	閉じる

4. [ファイルやフォルダを追加]をクリックします。

ウイルスセキュリティ	×
誤って検知された場合や、検査の高速化のため() きます。	こ、検査しないファイルやフォルダを追加することがで
to the Post in the second s	(i)ヘルプを開く
● 便宜陸ホゲリスト	
↓ ファイルやフォルダを追加	<u>スキャン結果から除外した設定の初期化</u> Ok キャンセル

5. [フォルダを追加する]をクリックします。

• ウイルスセキュリティ			
検査対象からはずしたいファイルやフォルダを下のアイコンをクリックして指定した後、検 査のしかたを下のチェックボックスから選びます。			
 ①<u>ヘルブを開く</u> 			
フォルダを追加する ウイルス自動検知の対象にしない 手動検査の対象にしない サブフォルダも含む			
Ok キャンセル			

6. [フォルダの参照] ダイアログで、[マイ コンピュータ] → [ローカル ディスク(C:)]
→ [Program Files] → [Microsoft SQL Server] → [MSSQL.1] → [MSSQL] → [Data]
を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

※64 ビット OS の場合は、[マイ コンピュータ] → [ローカル ディスク(C:)] → [Program Files (x86)] → [Microsoft SQL Server] → [MSSQL.1] → [MSSQL] → [Data] とな ります。

フォルダの参照	x
フォルダを選択してください。	
▲ Microsoft SQL Server ▶ B0	*
≥ 90 A B MSSQL1 A B MSSQL	=
Backup ▶ Binn	
↓ Install ↓ LOG	Ŧ
OK = キャンセル	

※以下のメッセージが表示された場合は、選択したフォルダの追加は不要です。[OK] ボ タンをクリックします。



7. 選択したフォルダが追加されたことを確認します。

検査対象からはずしたいファイルやフォルダを下のアイコンをクリックして指定した後、検 査のしかたを下のチェックボックスから選びます。			
④ <u>ヘルプを開く</u>			
C#Program Files#Microsoft SQL Server#MSSQL1#MSSQL#Data			
7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1			
🔲 ウイルス自動検知の対象にしない			
■ 手動検査の対象にしない			
▼ サブフォルダも含む			
Ok キャンセル			

8. 「ウイルス自動検知の対象にしない」にチェックし、[OK] ボタンをクリックします。

検査対象からはずしたいファイルやフォルダを下のアイコンをクリックして指定した後、検 査のしかたを下のチェックボックスから選びます。
① <u>ヘルブを開く</u>
C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL1¥MSSQL¥Data
- フォルダを追加する - ファイルを追加する - ファイルを追加する - ファイルを追加する - ファイルを追加する - ロークークークークークークークークークークークークークークークークークークーク
☑ ウイルス自動検知の対象にしない
□ 手動検査の対象にしない
Ok キャンセル

9. 選択したフォルダが追加されたことを確認し、[OK] ボタンをクリックします。

ウイルスセキュリティ	x
誤って検知された場合や、検査の高速化のために、検査 きます。	しないファイルやフォルダを追加することがで
- 検査除外リスト	① <u>ヘルプを開く</u>
ファイルやフォルダ	אַלאָב
C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥	ウイルス自動検知の対象に…
🕂 <u>77イルやフォルダを追加</u> 📢 <u>削除</u>	スキャン結果から除外した設定の初期化
	Ok キャンセル

以上で設定は完了です。クライアントからの接続をご確認ください。